



営業の中間ご報告

(ミニディスクロージャー誌)

2013.9. 平成25年4月1日～平成25年9月30日



池田泉州ホールディングス

池田泉州銀行

池田泉州TT証券



CONTENTS

ごあいさつ	2
グループの総合的な金融機能・提案力の強化を図ります。	3
3つの勝ち残り戦略	5
池田泉州銀行の店舗ネットワークを拡充	7
業績ハイライト	
● 池田泉州ホールディングス	8
● 池田泉州銀行	11
トピックス	17
池田泉州銀行 店舗のご案内	19



ごあいさつ

株式会社 池田泉州ホールディングス

(平成25年9月30日現在)

設立日	平成21年10月1日
所在地	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
資本金	723億円
事業の内容	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに付帯関連する一切の事業
従業員数	112名
上場取引所	東京証券取引所

■役員 (平成25年6月26日現在)

代表取締役 社長	藤田博久	取締役 久保田洋	取締役(社外) 平松一夫
代表取締役 会長	片岡和行	取締役 田原彰	(関西学院大学 商学部教授) (学校法人 関西学院理事)
代表取締役	福地直哉	取締役 辻二郎	監査役(常勤) 昌尾一弘
代表取締役	井角和博	取締役 鵜川淳	監査役(常勤) 西隆史
		取締役 齊藤昌宏	監査役(社外) 今中利昭
		取締役 南地伸昭	監査役(社外) 佐々木敏昭

株式会社 池田泉州銀行

(平成25年9月30日現在)

設立日	昭和26年9月1日
所在地	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
資本金	507億円
預金	4兆5,739億円
貸出金	3兆5,504億円
店舗数	139力店
従業員数	2,717名

■役員 (平成25年6月26日現在)

代表取締役 頭取	藤田博久	常務取締役 久保田洋	取締役(社外) 平松一夫
代表取締役 会長	片岡和行	常務取締役 田原彰	(関西学院大学 商学部教授) (学校法人 関西学院理事)
代表取締役 専務	福地直哉	常務取締役 辻二郎	監査役(常勤) 上木昌憲
代表取締役 専務	井角和博	取締役 鵜川淳	監査役(常勤) 北川智司
		取締役 齊藤昌宏	監査役(社外) 大橋太朗
		取締役 南地伸昭	監査役(社外) 吉田二郎

平素は池田泉州ホールディングス並びに池田泉州銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

私どもはこれまで、何よりも『地域のため、地域の皆さまのお役に立ちたい』との想いのもと、独自の「成長戦略」や「提携ネットワークの構築」等を進めてまいりました。

グループ戦略では、池田泉州ホールディングスと東海東京フィナンシャル・ホールディングスの共同出資による証券子会社「池田泉州TT証券」を設立し、9月2日、営業を開始しました。

近畿地区では初めての地方銀行系証券会社となり、本店営業部(大阪市)、堺支店、神戸支店の3カ店でスタートしました。銀行・証券が連携し、お客さまの多様なニーズに的確に対応していくことで、地域における当社グループの競争力を高め、マーケット・シェアのアップ、連結収益の向上を図ってまいります。

産学官連携では、12月3日・4日の両日、「大阪国際会議場」において、『ビジネス・エンカレッジ・フェア2013～関西と東北 未来へ進むチカラが集う～』を但馬銀行、鳥取銀行との共催で開催しました。平成12年より続く当フェアの趣旨「地元関西の仕事の創造、競争力強化のお役に立ちたい」との想いで、関西の産学官金ネットワーク参加による多面的なビジネスチャンスの創出に加え、本年も引き続き、東北の地銀(岩手銀行、東北銀行、七十七銀行、東邦銀行)と連携して東日本大震災からの復興を応援しました。

店舗につきましては、「あべのハルカス」のグランドオープン(平成26年3月7日)に先立ち、平成26年3月4日、18階に「あべのハルカス支店」、地下1階に「外貨両替ショップあべのハルカス店」及び「ATMコーナー」の新設オープンを予定しています。「あべのハルカス支店」は、大阪屈指のターミナルである阿倍野・天王寺に、大阪市南エリアにおける法人・個人取引の戦略的拠点として開設するもので、各鉄道沿線の多くのお客さまに便利にご利用いただけます。

私どもは、「地域第一主義」「お客さま第一主義」の理念を大切に、「関西No.1のリレーションシップ地域金融グループ」を目指して、「地域の皆さまからのご支持No.1」のご評価をいただけますよう、全力で取り組んでまいります。今後とも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成25年 12月

池田泉州ホールディングス 取締役社長
池田泉州銀行 取締役頭取

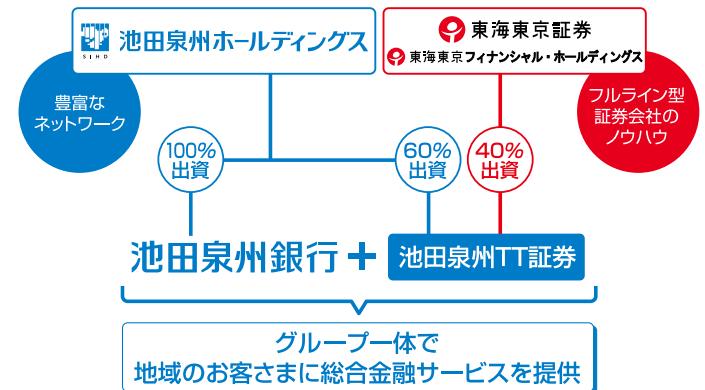
藤田 博久



「地域の皆さまからのご支持No.1」を目指し、 グループの総合的な金融機能・提案力の強化を図ります。

当社グループでは、基本戦略の一つとして「アライアンス戦略」を推進し、独立系金融グループとしての強みを活かしながら、自治体、内外金融機関、大学・研究機関、政府系機関等との連携を通じて、独自ネットワークの構築等に取組んでまいりました。本年9月には、東海東京フィナンシャル・ホールディングスとの共同出資による証券子会社「池田泉州TT証券」が営業を開始し、当社グループに加わりました。

これにより、当社グループの金融提案力、総合力は一段と向上し、全国有数の金融資産の集積地である当社グループの営業地盤において、銀行・証券が連携し、お客さまの多様なニーズに的確に対応していくことで、地域における当社グループの競争力を高め、マーケット・シェアのアップ、連結収益の向上を図ってまいります。



池田泉州TT証券

開業日	平成25年9月2日
所在地	大阪市北区茶屋町18番14号
代表者	代表取締役社長 北村康男
資本金	1,250百万円
店舗数	3カ店
株主構成	池田泉州ホールディングス:60% 東海東京フィナンシャル・ホールディングス:40%

■ 本店営業部(大阪市)、堺支店、神戸支店の3カ店でスタート

本店営業部	〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町18番14号(池田泉州銀行 本店営業部内) TEL.06-6485-0337
堺支店	〒590-0048 大阪府堺市堺区一条通14番8号(池田泉州銀行 堀支店内) TEL.072-225-5711
神戸支店	〒651-0096 兵庫県神戸市中央区雲井通7丁目1番1号ミント神戸13階(神戸新聞会館ビル) TEL.078-242-1131

- 近畿で初めての地方銀行系証券会社
- 外国債券や国内事業債、お客さまのニーズに応じて組成するオーダーメイド型債券など、新しい商品や高度な金融ノウハウを利用したご提案

開業セレモニー

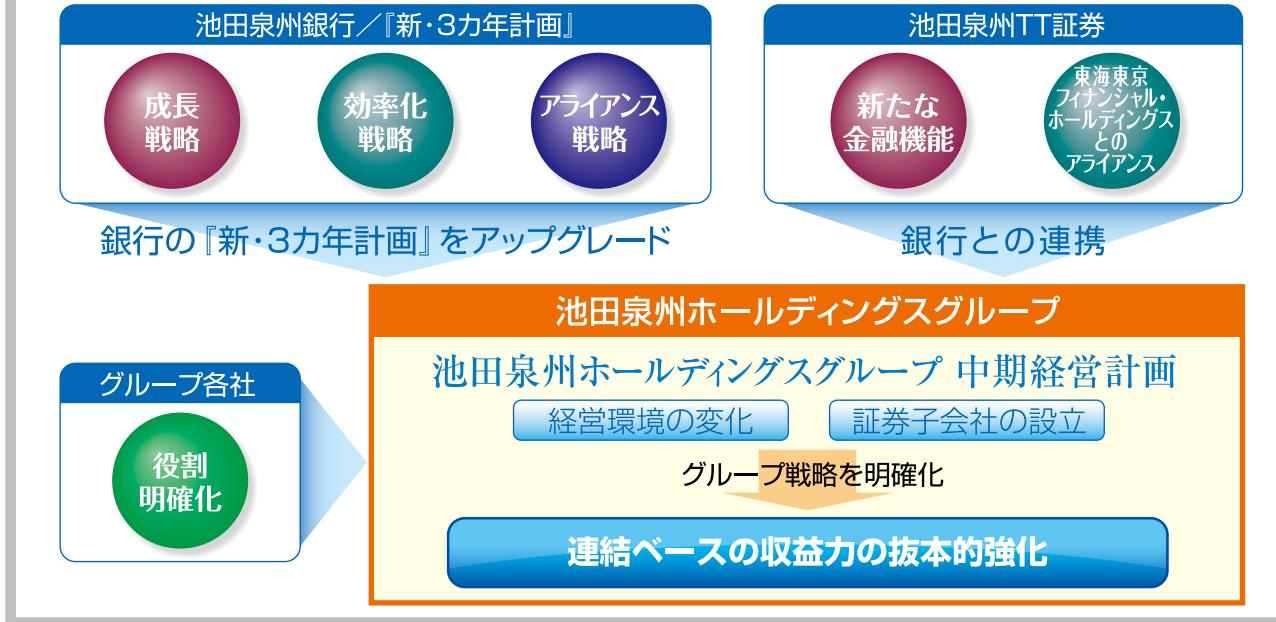


東海東京フィナンシャル・ホールディングス
代表取締役社長 最高経営責任者 石田 建昭 様
池田泉州ホールディングス
相談役 股部 盛隆 様
池田泉州TT証券
代表取締役社長 北村 康男
宝塚歌劇団 宝組 伶美 うらら 様
池田泉州ホールディングス
代表取締役社長 藤田 博久
東海東京フィナンシャル・ホールディングス
代表取締役副社長 前村 善美 様

池田泉州ホールディングスグループの中期経営計画

経営環境の変化と池田泉州TT証券の設立を機に、グループ中計を策定し、池田泉州ホールディングスとしてのグループ戦略を明確にすることとしました。

目指すべき姿は— “関西No.1のリレーションシップ地域金融グループ”
～地域の皆さまからのご支持No.1～



基本戦略(効率化戦略・アライアンス戦略・3つの独自戦略)は、これまでどおり推進しつつ、以下の点を踏まえて、「グループ中計」をスタート!

- ① 良質な資本の蓄積に向けた収益力強化
- ② 経費の見直し、BPRの推進・集中事務体制の再整備
- ③ 有価証券ポートフォリオの見直し
- ④ グループ力・グループ連携強化による営業展開・シェアアップ
- ⑤ 企業価値の向上を意識した資本政策の遂行

【池田泉州銀行の中期経営計画】

	平成25年3月期	平成28年3月期
業務粗利益	690億円	670億円以上
コア業務純益	131億円	210億円以上
経常利益	94億円	165億円以上
当期純利益	80億円	150億円以上
コアOHR	78%	60%台

【池田泉州ホールディングス(連結)の中期経営計画】

	平成25年3月期	平成28年3月期
連結粗利益	768億円	770億円以上
営業経費	544億円	550億円以下
経常利益	128億円	185億円以上
当期純利益	101億円	160億円以上

3つの勝ち残り戦略

効率化戦略

合併シナジーの実現・ローコスト体制の強化

- ローコストオペレーションを断行し、合併シナジーを最大限に実現します。
- IT投資や事務集中体制の見直しにより、ローコスト体制の強化を図ります。

アライアンス戦略

独立系の地方銀行として、「系列・グループにとらわれない自由な独自のビジネスネットワーク」を構築してまいります。

(自治体、内外金融機関、大学・研究機関、政府系機関等)

また、お客様の様々なニーズに対応するため、これらの高品質な提携ネットワークを活用して、優れた商品・サービスを導入してまいります。

自治体との連携

平成23年3月の堺市との協定締結を皮切りに、「産業(地域)振興連携協定」の締結は、合計16市町となりました。

また、協定締結を機に「産業振興融資ファンド」を創設し、地域の事業者の皆さまへの資金供給や、「地域ブランド」の育成・全国発信のお手伝いなど、地域の活性化とお客様サービスの向上に努めてまいります。

大学との連携

「産学連携基本協定」など、関西の主要な大学との連携は、合計14大学となりました。

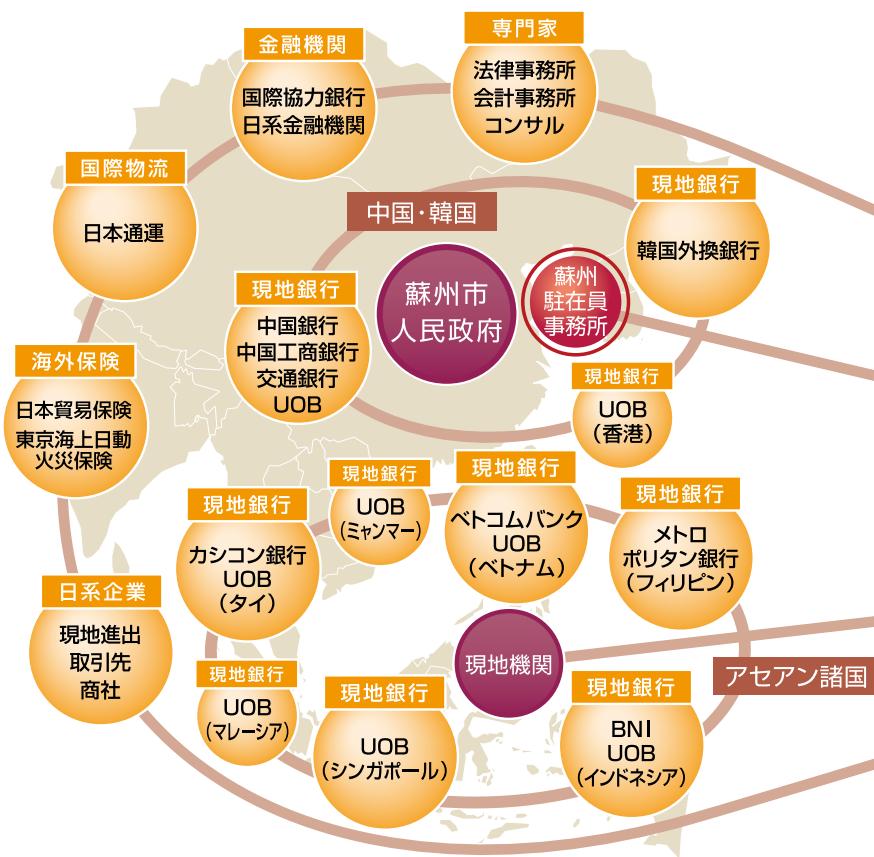
大学発のベンチャー企業への投融資支援のほか、産業、学術研究、人材育成、まちづくりなど、様々な分野で、相互の交流・産学連携強化を図り、地域社会の発展に貢献してまいります。

海外の銀行との連携

中国・韓国の銀行に加え、「アセアン諸国」の銀行との提携を進めております。

平成25年9月、ベトナムの「ベトコム銀行」およびシンガポールの「ユナイテッド・オーバーシーズ銀行(略称UOB)」、さらに10月に、フィリピンの「メトロポリタン銀行」と「業務協力協定」を締結しました。

引き続き、アジア地域のネットワーク拡充を図り、地元企業のアジア・チャイナビジネスを積極的にサポートしてまいります。



3つの独自戦略

1 アジアチャイナ本部～アジア・チャイナビジネスのサポート力強化

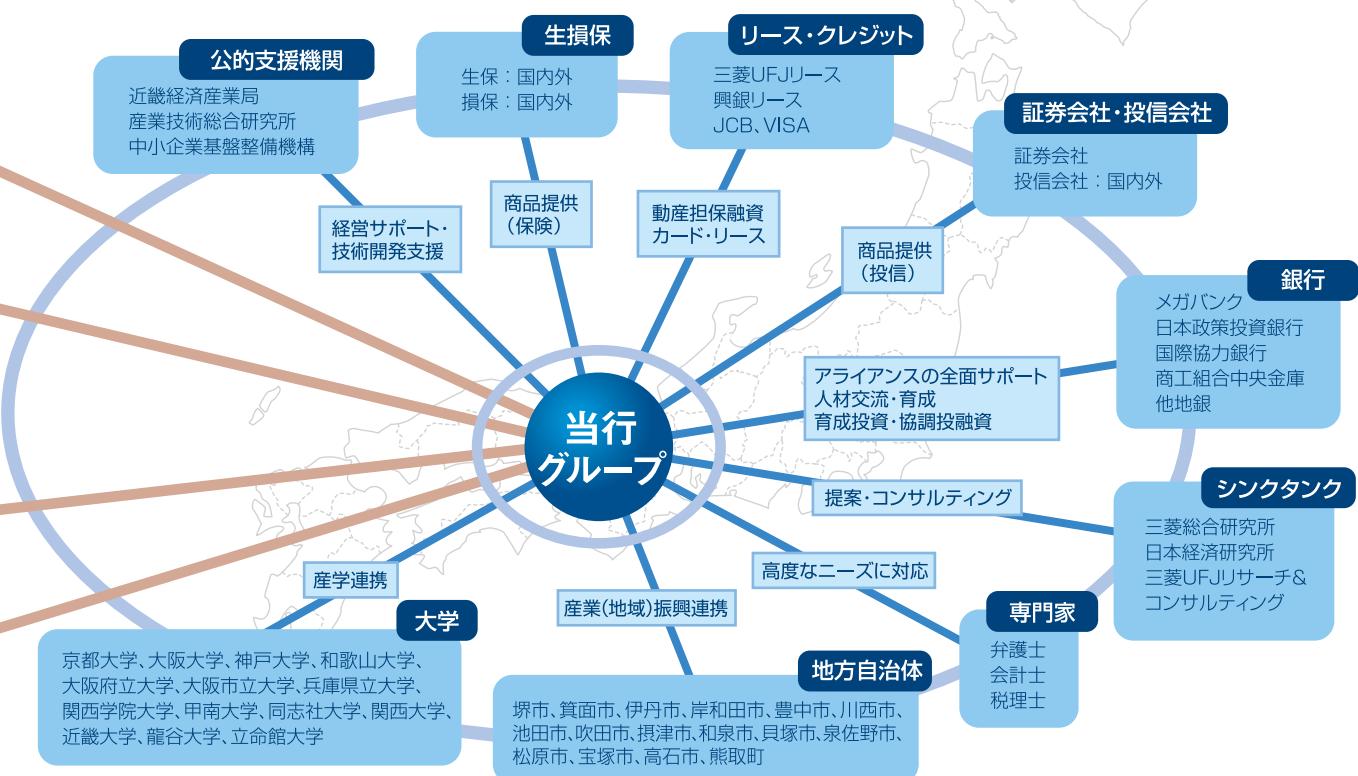
商社・銀行・法律事務所等の提携ネットワークを活用し、きめ細かく・幅広く・具体的に、地元企業の海外進出や貿易取引を支援します。また、自治体・商工会議所との連携によるセミナー開催や、海外ミッション、輸入製品博覧会等、お客様のお役に立つ情報・サービスの提供に努めてまいります。

2 先進テクノ本部～産学官連携推進と先進テクノ企業のサポート

国・自治体・大学・公的研究(支援)機関等との緊密なネットワークの活用・拡充とともに、助成金制度(ニュービジネス助成金、コンソーシアム研究開発助成金)の運営や助成金応募企業に対する技術マッチング等を通じて、先進的技術を持つ成長企業の支援、創業・新産業創出の支援に努めてまいります。

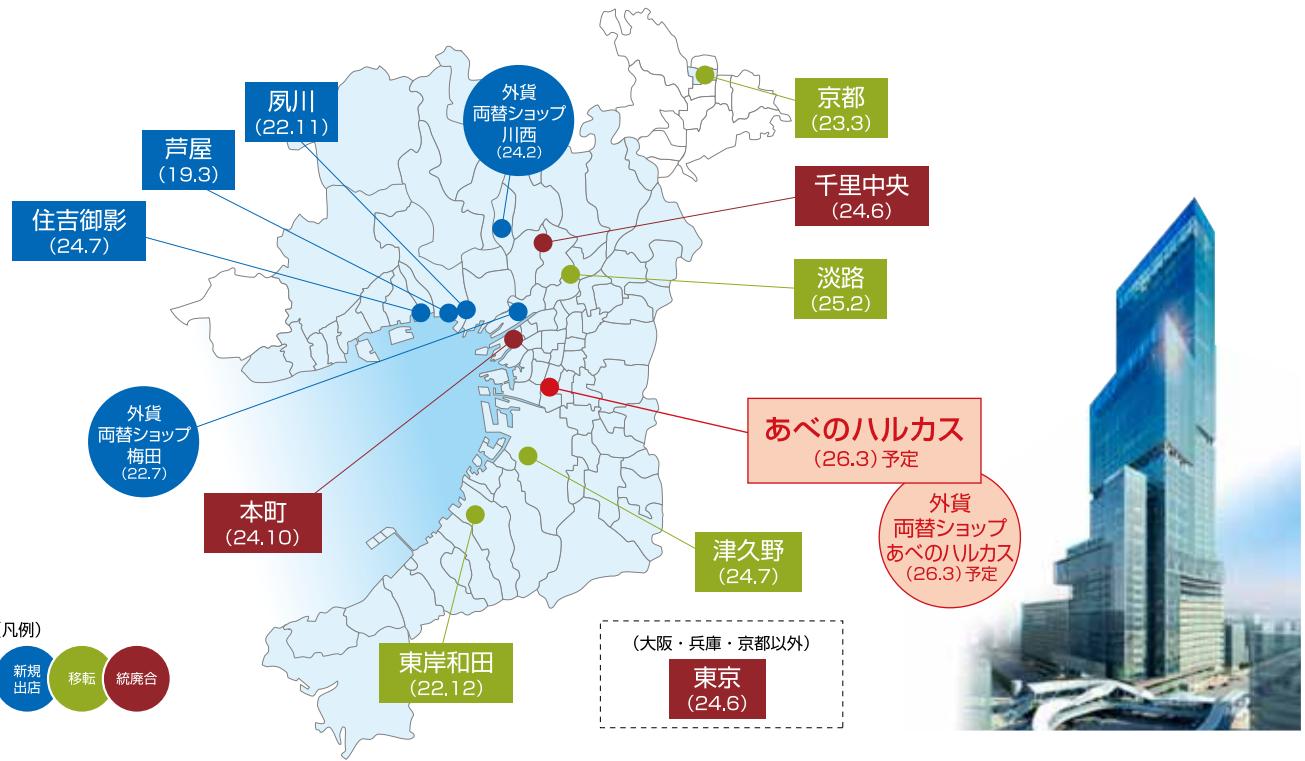
3 プライベートバンキング本部～プライベートバンキング業務の推進

経験豊富な「プライベートバンカー」を設置し、「プロが」「中長期的に」「幅広く」「オーダーメイドで」、事業承継、資産承継、資金運用、M&A、ローンアレンジメント、信託代理店業務等、様々なニーズにお応えします。



池田泉州銀行の店舗ネットワークを拡充。

お客様の利便性を高め、営業基盤の強化を図っています。



あべのハルカス支店

平成26年3月4日(予定)オープン

「あべのハルカス」のグランドオープン(平成26年3月7日)に先立ち、平成26年3月4日、18階に「あべのハルカス支店」、また、地下1階に「外貨両替ショップあべのハルカス店」及び「ATMコーナー」の新設オープンを予定しています。

「あべのハルカス支店」は、大阪屈指のターミナルである阿倍野・天王寺に大阪市南エリアにおける法人・個人取引の戦略的拠点として開設するもので、各鉄道沿線の多くのお客さまに便利にご利用いただけます。また、土日祝日も18階からの眺望を楽しみながら、ゆったりご相談いただけるくつろぎのスペースを提供します。



池田泉州ホールディングス 平成25年度中間期 業績ハイライト

■ 中間貸借対照表の要旨 (平成25年9月30日現在) (単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	11,359	流動負債	12,546
現金及び預金	1,309	未払費用	66
有価証券	6,000	未払法人税等	24
未収還付法人税等	3,775	未払消費税等	10
その他の	274	短期借入金	10,000
固定資産	185,224	賞与引当金	11
有形固定資産	7	その他の	2,434
無形固定資産	23	固定負債	1,034
投資その他の資産	185,193	長期借入金	1,028
関係会社株式	185,193	その他の	6
その他の	0	負債の部合計	13,581
繰延資産	35	(純資産の部)	
		株主資本	182,983
		資本金	72,311
		資本剰余金	100,337
		資本準備金	34,811
		その他資本剰余金	65,525
		利益剰余金	11,341
		その他利益剰余金	11,341
		自己株式	△1,007
		新株予約権	54
		純資産の部合計	183,037
資産の部合計	196,619	負債及び純資産の部合計	196,619

注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株当たりの純資産額 625円18銭
 3. 1株当たりの中間純利益額 42円68銭
 4. 潜在株式調整後
 1株当たり中間純利益額 42円66銭

■ 中間損益計算書の要旨 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
営業 収 益	10,585
営業 費 用	422
営業 利 益	10,162
営業 外 収 益	12
営業 外 費 用	59
経常 利 益	10,116
税引前中間純利益	10,116
法人税、住民税及び事業税	26
法人税等調整額	△1
法人税等合計	24
中間純利益	10,091

■ 中間株主資本等変動計算書の要旨 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位:百万円)

	株主資本					新株予約権合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金合計	利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	72,311	100,385	6,458	△1,350	177,805	63	177,869
当中間期変動額							
剰余金の配当			△5,208		△5,208		△5,208
中間純利益			10,091		10,091		10,091
自己株式の取得				△1	△1		△1
自己株式の処分		△48		344	296		296
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)						△9	△9
当中間期変動額合計	—	△48	4,882	343	5,178	△9	5,168
当中間期末残高	72,311	100,337	11,341	△1,007	182,983	54	183,037

■ 中間連結貸借対照表の要旨 (平成25年9月30日現在) (単位:百万円)

科 目	金 額
(資産の部)	
現金預け金	184,293
コールローン及び買入形 用金	984
買入金銭債権	971
商品有価証券	104
金銭の信託	26,885
有価証券	1,246,596
貸出金	3,565,029
外國為替	6,683
その他資産	78,188
有形固定資産	38,152
無形固定資産	8,301
総延税金資産	27,658
支払承諾見返	20,898
貸倒引当金	△47,180
資産の部合計	5,157,567

注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 貸出金のうち、
破綻先債権額 5,133百万円
延滞債権額 70,049百万円
貸出条件緩和債権額 8,711百万円
その合計額 83,893百万円

3. 連結自己資本比率(国内基準) 11.21%

4. 担保にしている資産
有価証券 363,760百万円
その他資産 1,249百万円

担保資産に対する債務
預金 12,894百万円
債券貸取引受入担保金 188,908百万円
借用金 47,204百万円
その他負債 240百万円
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引戻损金等の代用として、有価証券 71,502百万円を差し入れております。

5. 1株当たりの純資産額 581円10銭

6. 1株当たりの中間純利益金額 23円90銭

7. 潜在株式調整後
1株当たり中間純利益金額 23円88銭

■ 中間連結損益計算書の要旨 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
(負債の部)	
預金	4,548,113
債券貸取引受入担保金	188,908
借用金	101,634
外國為替	483
社外債	60,000
その他の負債	47,356
賞与引当金	1,956
退職給付引当金	4,372
役員退職慰労引当金	62
睡眠預金払戻損失引当金	366
ポイント引当金	191
偶発損失引当金	378
特別法上の引当金	0
有形固定資産	38,152
無形固定資産	8,301
総延税金資産	27,658
支払承諾見返	20,898
貸倒引当金	△47,180
負債の部合計	4,974,838
(純資産の部)	
資本金	72,311
資本剰余金	62,187
利益剰余金	36,004
自己株式	△1,007
株主資本合計	169,496
その他有価証券評価差額金	3,048
総延ヘッジ損益	5
その他の包括利益累計額合計	3,053
新株予約権	54
少數株主持分	10,125
純資産の部合計	182,729
負債及び純資産の部合計	5,157,567
中間純利益	5,650

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	53,856
減価償却費	31,323
減損損失	(25,837)
のれん償却額	(5,318)
負ののれん償却額	9,981
負ののれん発生益	4,936
持分法による投資損益(△は益)	7,615
貸倒引当金の増減(△)	46,666
賞与引当金の増減(△は減少)	4,530
退職給付引当金の増減(△は減少)	(3,336)
役員退職慰労引当金の増減(△は減少)	2,492
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	5,694
ポイント引当金の増減(△は減少)	26,560
偶発損失引当金の増減(△)	7,388
資金運用収益	7,189
資金調達費用	3
有価証券関係損益(△)	162
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	7,030
為替差損益(△は益)	5,908
固定資産処分損益(△は益)	257
貯出金の純増(△)	27
預金の純増減(△)	13,195
借用金(日銀預け金を除く)の純増減(△)	57,377
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)	29,724
商品有価証券の純増(△)	△2,726
コールローン等の純増(△)	3
債券貸取引受入担保金の純増減(△)	4,603
外国為替(資産)の純増(△)	63,993
外国為替(負債)の純増減(△)	△2,307
資金運用による収入	274
資金調達による支出	32,312
その他	△5,461
小計	8,799
法人税等の支払額	161,983
営業活動によるキャッシュ・フロー	△752
投資活動によるキャッシュ・フロー	161,231
有価証券の取得による支出	△663,321
有価証券の売却による収入	112,037
有価証券の償還による収入	477,206
金銭の信託の増加による支出	△8,000
有形固定資産の取得による支出	△1,224
無形固定資産の取得による支出	△591
有形固定資産の売却による収入	50
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,243
財務活動によるキャッシュ・フロー	
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の発行による収入	10,000
配当金の支払額	△5,208
少數株主への配当金の支払額	△7
自己株式の取得による支出	△1
自己株式の処分による収入	344
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,127
現金及び現金同等物に係る換算差額	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	80,117
現金及び現金同等物の期首残高	95,361
現金及び現金同等物の中間期末残高	175,478
注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。	
2. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、中間連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金及び日本銀行への預け金であります。	
3. 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。	

■ 中間連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

- (1) 連結される子会社及び子法人等 30社
主要な会社名 株式会社池田泉州銀行
池田泉州TT証券株式会社
池田泉州ターンアラウンド・パートナーズ株式会社
池田泉州リース株式会社
泉銀総合リース株式会社
池田泉州信用保証株式会社
近畿信用保証株式会社
株式会社池田泉州JCB
株式会社ディーアイ
株式会社池田泉州VC
池田泉州キャピタル株式会社
池田泉州ビジネスサービス株式会社
池田泉州オフィスサービス株式会社
池田泉州モーニングサービス株式会社
池田泉州システム株式会社
池田泉州投資顧問株式会社
池田泉州ファイナンス株式会社

平成25年4月1日に、株式会社ブライアは、株式会社池田泉州VCに社名変更いたしました。

(連結の範囲の変更)

池田泉州TT証券株式会社は、株式の取得により当中間連結会計期間から連結しております。
前連結会計年度において連結される子会社及び子法人等であった株式会社ジェー・アイ(現商号 株式会社池田泉州JCB)と株式会社泉州カードは、平成25年7月1日に株式会社ジェー・アイを存続会社として合併いたしました。

(2) 非連結の子会社及び子法人等

会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited
非連結の子会社及び子法人等は、その資産、経常収益、中間純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及びその他の包括利益累計額(持分に見合う額)からみて、連結の範囲から除いても企業集団の財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいため、連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

- (1) 持分法適用の非連結の子会社及び子法人等
該当ありません。
- (2) 持分法適用の関連法人等 3社
会社名 株式会社自然総研
株式会社バンク・コンピュータ・サービス
株式会社ステーションネットワーク関西
- (3) 持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等
会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited
- (4) 持分法非適用の関連法人等
該当ありません。
持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等は、中間純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及びその他の包括利益累計額(持分に見合う額)からみて、持分法の対象から除いております。

3. 連結される子会社及び子法人等の中間決算日等に関する事項

- (1) 連結される子会社及び子法人等の中間決算日は次のとおりであります。
6月末日 12社
9月末日 18社
- (2) 連結される子会社及び子法人等のうち、中間決算日が中間連結決算日と異なる子会社及び子法人等については、各社の中間決算日の中間財務諸表により連結しております。なお、中間連結決算日との間に生じた重要な取引については、必要な調整を行っております。

池田泉州銀行 平成25年度中間期 業績ハイライト

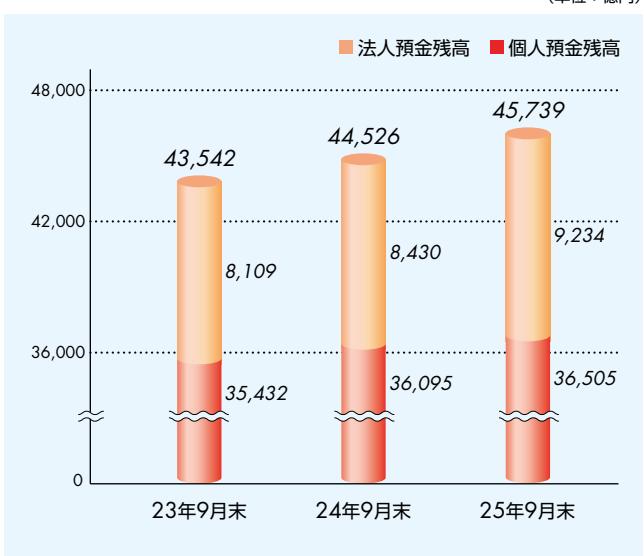
■ 損益状況（単体ベース）

科 目	平成24年度中間期	平成25年度中間期
業 務 粗 利 益	37,982	30,834
資 金 利 益	29,538	28,146
役 務 取 引 等 利 益	1,668	3,440
そ の 他 業 務 利 益	6,774	△751
経 費 (△)	24,202	23,552
うち 人 件 費 (△)	11,902	11,496
うち 物 件 費 (△)	11,180	11,017
コ ア 業 務 純 益	8,013	8,253
業 務 純 益	8,435	10,940
経 常 利 益	3,625	5,766
与 信 関 連 費 用 (△)	6,539	1,385
中 間 純 利 益	3,311	5,523

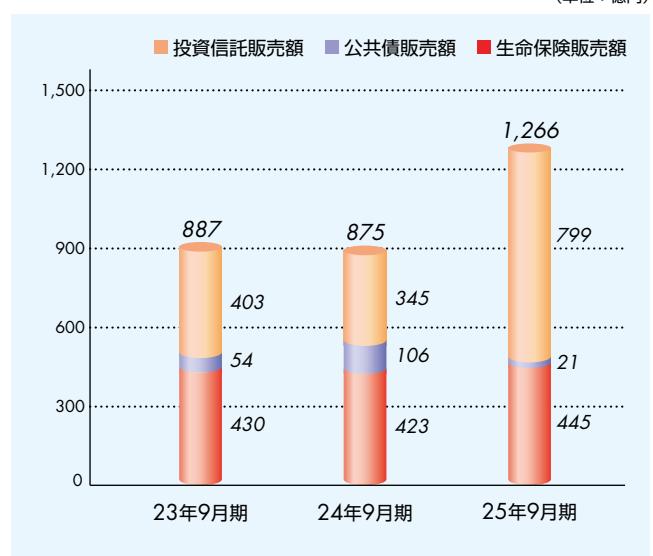
平成25年度中間期は、業務粗利益は308億34百万円となり、業務粗利益から人件費・物件費等の経費並びに一般貸倒引当金戻入益を加減した業務純益は109億40百万円となりました。

また、業務純益に不良債権処理額並びに株式関係損益などの臨時損益を加減した経常利益は57億66百万円となり、特別損益及び法人税等を計上後の中間純利益は55億23百万円となりました。

■ 預金残高



■ 預かり資産販売額



■ 業務純益



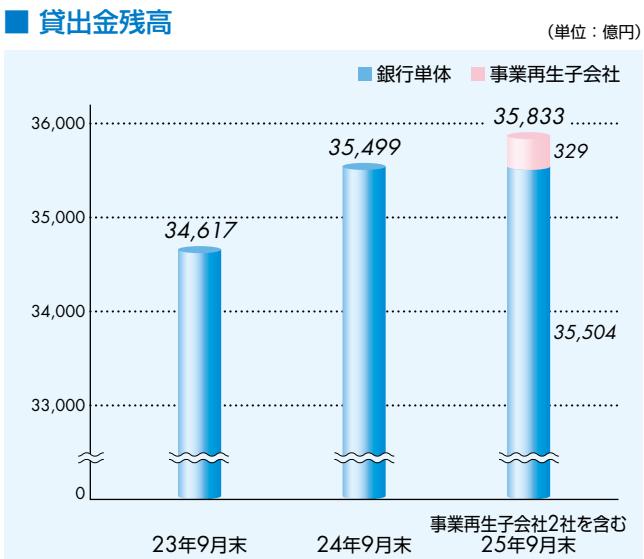
■ コア業務純益



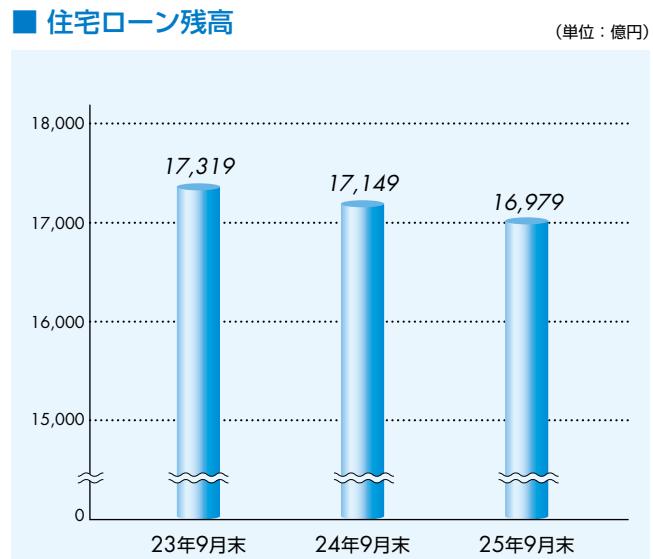
■ 中間純利益



■ 貸出金残高



■ 住宅ローン残高

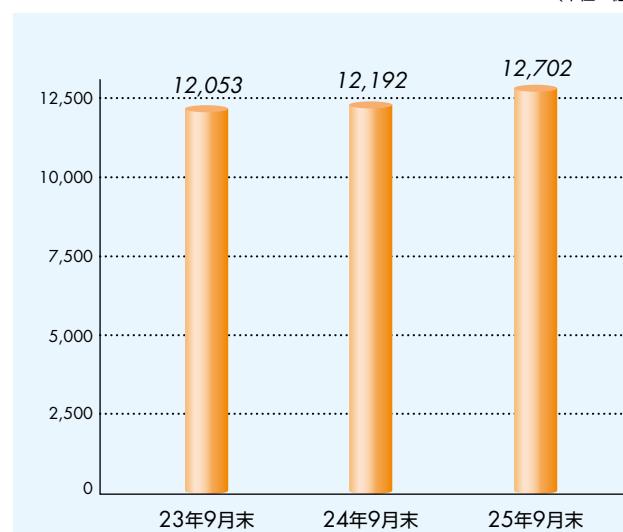


■自己資本比率(国内基準・池田泉州ホールディングス連結) (単位:%)



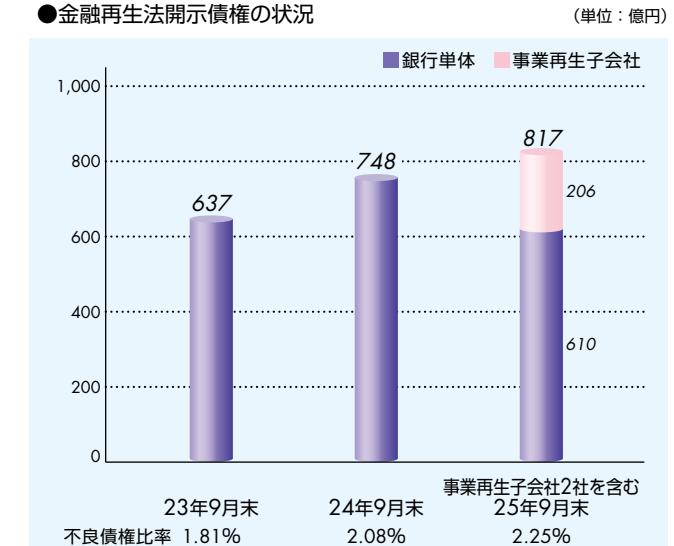
※自己資本比率の計算方式(国内基準)
基本的項目 + 補完的項目
(資本金、剰余金等) (一般貸倒引当金、劣後ローン等) ×100
リスク・アセット等(信扱リスク度合いを考慮した資産額等)

■有価証券残高



■資産の健全化について

●金融再生法開示債権の状況



●金融再生法開示債権の保全状況(平成25年9月末)

銀行単体ベース (単位: 億円)

	債権額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	97	97	100.00%
危険債権	450	410	91.22%
要管理債権	62	43	69.73%
合計	610	551	90.42%
正常債権	35,221	保全額: 担保等による保全額+貸倒引当金	

(ご参考)

事業再生子会社合算ベース (単位: 億円)

	債権額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	105	105	100.00%
危険債権	624	558	89.47%
要管理債権	87	55	64.02%
合計	817	720	88.12%
正常債権	35,344	保全額: 担保等による保全額+貸倒引当金	

■中間貸借対照表の要旨

(平成25年9月30日現在) (単位: 百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	182,512	預金	4,573,964
コールローン	984	譲渡性預金	18,500
買入金銭債権	964	債券貸借取引受入担保金	188,908
商品有価証券	104	借用金	91,186
金銭の信託	26,663	外國為替	483
有価証券	1,270,277	社債	60,000
貸出金	3,550,451	その他負債	26,653
外國為替	6,683	賞与引当金	1,752
その他資産	49,834	退職給付引当金	4,256
有形固定資産	37,624	役員退職慰労引当金	57
無形固定資産	8,000	睡眠預金払戻引当金	366
繰延税金資産	25,867	ポイント引当金	100
支払承諾見返	18,727	偶発損失引当金	378
貸倒引当金	△25,315	支払承諾	18,727
投資損失引当金	△1,055	負債の部合計	4,985,336
		(純資産の部)	
		資本金	50,710
		資本剰余金	93,932
		資本準備金	13,168
		その他資本剰余金	80,764
		利益剰余金	19,290
		利益準備金	5,549
		その他利益剰余金	13,741
		株主資本合計	163,934
		その他有価証券評価差額金	3,050
		繰延ヘッジ損益	5
		評価・換算差額等合計	3,056
		純資産の部合計	166,990
		負債及び純資産の部合計	5,152,326

注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 貸出金のうち、
破綻元債権額 4,253百万円
延滞債権額 49,969百万円
貸出条件緩和債権額 6,234百万円
その合計額 60,458百万円
3. 単体自己資本比率(国内基準) 10.22%
4. 担保に供している資産
有価証券 363,760百万円
その他資産 99百万円
担保資産に対応する債務
預金 12,894百万円
債券貸借取引受入担保金 188,908百万円
借用金 46,550百万円
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引(勘定金等)の代用として、有価証券 71,502百万円を差し入れております。
5. 1株当たりの純資産額 3,490円81銭
6. 1株当たりの中間純利益金額 115円47銭

■中間損益計算書の要旨

(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位: 百万円)

科 目	金 額
経常収益	48,992
資金運用収益	32,622
(うち貸出金利息)	(25,542)
(うち有価証券利息配当金)	(6,934)
役務取引等収益	8,080
その他業務収益	4,942
その他経常収益	3,346
経常費用	43,225
資金調達費用	4,498
(うち預金利息)	(3,346)
役務取引等費用	4,640
その他業務費用	5,694
営業経費	24,991
その他経常費用	3,400
経常利益	5,766
特別利益	12
特別損失	47
税引前中間純利益	5,732
法人税、住民税及び事業税	△230
法人税等調整額	438
法人税等合計	208
中間純利益	5,523

■中間株主資本等変動計算書の要旨

(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位: 百万円)

	株主資本				評価・換算差額等合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金合計	利益剰余金合計	株主資本合計		
当期首残高	50,710	93,932	23,812	168,456	7,802	176,259
当中間期変動額						
剰余金の配当					△10,045	△10,045
中間純利益					5,523	5,523
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)						
当中間期変動額合計					△4,521	△4,521
当中間期末残高	50,710	93,932	19,290	163,934	3,056	166,990

■ 中間連結貸借対照表の要旨 (平成25年9月30日現在) (単位:百万円)

科 目	金 額
(資産の部)	
現金預け金	183,668
コールローン及び買入形	984
買入金銭債権	971
商品有価証券	104
金銭の信託	26,663
有価証券	1,246,596
貸出金	3,575,029
外國為替	6,683
その他資産	76,112
有形固定資産	38,103
無形固定資産	7,181
繰延税金資産	27,645
支払承諾見返	20,898
貸倒引当金	△47,181
資産の部合計	5,163,462

注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 貸出金のうち、
破綻先債権額 5,133百万円
延滞債権額 70,049百万円
貸出条件緩和債権額 8,711百万円
その合計額 83,893百万円
3. 連結自己資本比率(国内基準) 11.15%
4. 担保に供している資産
有価証券 363,760百万円
その他資産 1,090百万円
担保資産に対する債務
預金 12,894百万円
債券貸借取引受入担保金 188,908百万円
借用金 47,204百万円
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引戻済金等の代用として、有価証券 71,502百万円を差し入れております。
5. 1株当たりの純資産額 3,603円07銭
6. 1株当たりの中間純利益金額 117円16銭

■ 中間連結損益計算書の要旨 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
(負債の部)	
預金	4,551,141
譲渡性預金	6,000
債券貸借取引受入担保金	188,908
借用金	100,605
外國為替	483
社債	60,000
その他負債	46,487
買与引当金	1,925
退職給付引当金	4,372
役員退職慰労引当金	62
睡眠預金払戻損失引当金	366
ポイント引当金	191
偶発損失引当金	378
繰延税金負債	113
負ののれん	3
支払承諾	20,898
負債の部合計	4,981,939
(純資産の部)	
資本金	50,710
資本剰余金	93,932
利益剰余金	24,663
株主資本合計	169,307
その他有価証券評価差額金	3,048
繰延ヘッジ損益	5
その他の包括利益累計額合計	3,053
少數株主持分	9,162
純資産の部合計	181,523
負債及び純資産の部合計	5,163,462

■ 中間連結株主資本等変動計算書の要旨 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位:百万円)

	株主資本				その他の 包括利益 累計額合計	少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	株 主 資 本 合 計			
当 期 首 残 高	50,710	93,932	28,973	173,616	7,809	8,892	190,318
当 中 間 期 变 動 額							
合 併 に よ る 増 減			131	131			131
剩 余 金 の 配 当			△10,045	△10,045			△10,045
中 間 純 利 益			5,604	5,604			5,604
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				△4,755	270	△4,485	
当 中 間 期 变 動 額 合 计	—	—	△4,309	△4,309	△4,755	270	△8,795
当 中 間 期 末 残 高	50,710	93,932	24,663	169,307	3,053	9,162	181,523

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	53,911
減価償却費	31,355
減損損失	(25,872)
のれん償却額	(5,318)
負ののれん償却額	9,990
負ののれん発生益	4,936
持分法による投資損益(△は益)	7,630
貸倒引当金の増減(△)	△7,633
賞与引当金の増減額(△は減少)	229
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△139
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△74
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	50
ポイント引当金の増減額(△は減少)	28
偶発損失引当金の増減(△)	△14
資金運用収益	△31,355
資金調達費用	4,526
有価証券関係損益(△)	△31,343
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△13,343
為替差損益(△は益)	27
固定資産処分損益(△は益)	13,195
貸出し金の純増(△)	55,171
預金の純増減(△)	6,000
譲渡性預金の純増減(△)	30,027
借用金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△2,716
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)	3
商品有価証券の純増(△)	4,603
コールローン等の純増(△)	63,993
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△2,307
外國為替(資産)の純増(△)	274
外國為替(負債)の純増減(△)	32,309
資金運用による収入	△5,457
資金調達による支出	7,552
その他	164,730
小計	△722
法人税等の支払額	164,007
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△663,321
有価証券の売却による収入	112,037
有価証券の償還による収入	477,206
金銭の信託の増加による支出	△8,000
有形固定資産の取得による支出	△1,224
無形固定資産の取得による支出	△587
有形固定資産の売却による収入	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,839
財務活動によるキャッシュ・フロー	
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の発行による収入	10,000
配当金の支払額	△10,045
少数株主への配当金の支払額	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53
現金及び現金同等物に係る換算差額	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	80,117
現金及び現金同等物の期首残高	95,361
現金及び現金同等物の中間期末残高	175,478
注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。	
2. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、中間連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金及び日本銀行への預け金であります。	
3. 現金及び現金同等物の中間期末残高	175,478百万円

■ 中間連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

- (1) 連結される子会社及び子法人等 28社

主要な会社名 池田泉州ターンアラウンド・パートナーズ株式会社

池田泉州コーポレート・パートナーズ株式会社

池田泉州リース株式会社

泉銀総合リース株式会社

池田泉州信用保証株式会社

近畿信用保証株式会社

株式会社池田泉州JCB

株式会社ディーアイ

株式会社池田泉州VC

池田泉州キャピタル株式会社

池田泉州ビジネスサービス株式会社

池田泉州オフィスサービス株式会社

池田泉州モーゲージサービス株式会社

池田泉州システム株式会社

池田泉州投資顧問株式会社

池田泉州ファイナンス株式会社

平成25年4月1日に、株式会社ブイアイは、株式会社池田泉州VCに社名変更いたしました。

(連結の範囲の変更)

前連結会計年度において連結される子会社及び子法人等であった株式会社ジェーアイ(商号 株式会社池田泉州JCB)と株式会社泉州カードは、平成25年7月1日に株式会社ジェーアイを存続会社として合併いたしました。

(2) 非連結の子会社及び子法人等

会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited

非連結の子会社及び子法人等は、その資産、経常収益、中間純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及びその他の包括利益累計額(持分に見合う額)からみて、連結の範囲から除いても企業集団の財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいため、連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の非連結の子会社及び子法人等

該当ありません。

(2) 持分法適用の関連法人等

会社名 株式会社自然総研

株式会社バンク・コンピュータ・サービス

株式会社ステーションネットワーク関西

(3) 持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等

会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited

(4) 持分法非適用の関連法人等

該当ありません。

持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等は、中間純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及びその他の包括利益累計額(持分に見合う額)からみて、持分法の対象から除いておりません。また、持分法の対象から除いております。

3. 連結される子会社及び子法人等の中間決算日等に関する事項

(1) 連結される子会社及び子法人等の中間決算日は次のとおりであります。

6月末日 12社

9月末日 16社

(2) 連結される子会社及び子法人等のうち、中間決算日が中間連結決算日と異なる子会社及び子法人等については、各社の中間決算日の中間財務諸表により連結しております。なお、中間連結決算日との間に生じた重要な取引については、必要な調整を行っております。

株主優待制度を拡充

当社株主さまの日頃のご支援にお応えするため、株主優待制度を拡充しました。

当社は、これまで「株主優待定期預金」による優待を実施していましたが、これに加えて、2,000株以上を保有（毎年3月31日現在）いただいている株主さまを対象に、地域特産品等（和・洋菓子、地酒、食品等）をお選びいただける優待カタログをご用意しました。池田泉州銀行では、かねてより地域の活性化のお役に立ちたいとの想いから、地域ブランド発信を応援する商品を発売してまいりました。

その想いを込めて、関西各地で愛されてきた自慢の地域食材や長い伝統を誇る地場の名品などを取り揃えています。詳しくは、ホームページ等をご覧ください。



アジア・チャイナビジネスのサポート体制をより一層強化

中国・韓国の銀行に加え、「アセアン諸国」の銀行との連携を進めています。平成25年9月には、ベトナムのベトコム銀行、シンガポールのユナイテッド・オーバーシーズ銀行（略称UOB）、10月にはフィリピンのメトロポリタン銀行



行と業務協力協定を締結。当行の外国銀行ネットワークは9行10カ国となりました。

今後もアジア地域のネットワークを一層拡充させ、お客様の海外ビジネスのサポート体制を強化してまいります。

「ビジネス・エンカレッジ・フェア2013」開催

平成25年12月3日・4日の両日、「大阪国際会議場」において、『ビジネス・エンカレッジ・フェア2013～関西と東北 未来へ進むチカラが集う～』を但馬銀行、鳥取銀行との共催で開催しました。平成12年より続く当フェアの趣旨「地元関西の仕事の創造、競争力強化のお役に立ちたい」との想いで、関西の産学官金ネットワーク参加による多面的なビジネスチャンスの創出に加え、本年も引き続き、東北の地銀（岩手銀行、東北銀行、七十七銀行、東邦銀行）と連携して東日本大震災からの復興を応援しました。当行は、これからも「地域第一主義」「お客さま第一主義」を念頭に、地域の活性化に貢献してまいります。



写真は、昨年の「ビジネス・エンカレッジ・フェア2012」

「少額投資非課税制度（NISA）」口座開設キャンペーン実施中！

平成26年1月にスタートする、「少額投資非課税制度NISA（ニーサ）」の口座開設キャンペーンを実施中です。当行でNISA口座の開設をお申込みいただいたお客様を対象に店頭金利に年0.5%を上乗せする特別金利のスーパー定期（3ヶ月もの）をお取扱いさせていただいております。お取扱いは平成25年12月30日まで。くわしくは、当行ホームページまたは、店頭のチラシ等でご確認ください。



一枚三役！多機能ICキャッシュカード「ミナピタサイカ ピタパJCB」デビュー

平成25年11月1日、「スタシアサイカ」と同様のクレジットカードとキャッシュカード、PiTaPa（乗車券）機能が一枚になった便利なカード「ミナピタサイカ ピタパJCB」の販売を開始しました。デビュー・キャンペーン期間中（平成25年12月30日まで）に、ミナピタサイカ ピタパJCBカードをお申込みいただき、ご入会いただいたお客様に、南海電車のミナピタポイントを1,000ポイントプレゼントします。くわしくは、当行ホームページまたは、店頭のチラシ等でご確認ください。



自然環境保全活動に当行の行員と家族が参加

平成25年9月21日に開催された共生の森「みんなで草刈り活動」に、ボランティアとして、当行の行員とその家族が参加しました。



「共生の森」は、大阪府やNPO、企業等の団体が協働で堺市臨海部の廃棄物処分場跡地において、自然の力を活かしながら長い時間をかけ、森林空間などの自然環境を創出する取り組みです。



- 店舗
 - △ 店舗外ATMコーナー
 - ◆ 外貨両替ショップ



店舗所在地 (平成25年12月1日現在)

大 阪 府			
大 阪 市			
本 店 営 業 部	大阪市北区茶屋町18番14号 〒530-0013	☎(06) 6376-1781	
本 町 支 店	大阪市中央区久太郎町3丁目6番8号 〒541-0056	☎(06) 6251-0791	
大 阪 西 支 店	大阪市西区戸堀2丁目1番1号 〒550-0002	☎(06) 6443-8841	
堺 筋 支 店	大阪市中央区本町1丁目8番12号 〒541-0053	☎(06) 6263-8050	
梅 田 支 店	大阪市北区桃之木1丁目3番3号 〒530-0012	☎(06) 6372-0231	
島 支 店	大阪市北区西天満2丁目6番8号 〒530-0047	☎(06) 6362-5051	
淡 路 支 店	大阪市東淀川区東淡路4丁目18番8号 〒533-0023	☎(06) 6322-9240	
上 新 庄 支 店	大阪市東淀川区上新庄2丁目24番23号 〒533-0006	☎(06) 6328-2761	
豐 里 支 店	大阪市東淀川区豊里2丁目6番13号 〒533-0013	☎(06) 6328-5121	
大 宮 町 支 店	大阪市旭区大宮4丁目5番12号 〒535-0002	☎(06) 6951-4771	
新 大 阪 支 店	大阪市淀川区富原3丁目5番24号 〒532-0003	☎(06) 6396-5351	
難 波 支 店	大阪市中央区難波3丁目7番12号 〒542-0076	☎(06) 6641-8771	
帝 墟 山 支 店	大阪市住吉区帝塚山3丁目8番14号 〒558-0054	☎(06) 6673-6261	
昭 和 町 支 店	大阪市阿倍野区阪南1丁目28番4号 〒545-0021	☎(06) 6621-3731	
長 居 支 店	大阪市住吉区長居3丁目8番14号 〒558-0003	☎(06) 6692-7661	
駒 川 町 支 店	大阪市東住吉区駒川3丁目30番10号 〒546-0043	☎(06) 6628-5101	
城 東 支 店	大阪市城東区今福東1丁目10番5号 〒536-0002	☎(06) 6934-1911	
住 之 江 支 店	大阪市住之江区西住之江1丁目1番41号 〒559-0005	☎(06) 6678-7171	
池 田 市			
池 田 営 業 部	池田市城南2丁目1番11号 〒563-0025	☎(072) 753-3737	
石 橋 支 店	池田市石橋2丁目17番13号 〒563-0032	☎(072) 761-8281	
石 橋 駅 前 出 張 所	池田市石橋1丁目8番4号 〒563-0032	☎(072) 762-8061	
池 田 駅 前 支 店	池田市榮町1番1号 〒563-0056	☎(072) 751-8521	
池 田 東 支 店	池田市旭丘2丁目4番15号 〒563-0022	☎(072) 761-2415	
箕 面 市			
箕 面 支 店	箕面市桜井1丁目7番25号 〒562-0043	☎(072) 721-2081	
箕 面 駅 前 支 店	箕面市箕面6丁目2番5-101号 〒562-0001	☎(072) 721-3385	
小 野 原 支 店	箕面市小野原東3丁目13番22号 〒562-0031	☎(072) 728-8411	
豊 能 郡			
能 勢 支 店	豊能郡能勢町森上151番地の13 〒563-0362	☎(072) 734-0077	
ときわ 台 支 店	豊能郡豊能町ときわ台5丁目7番地の6 〒563-0102	☎(072) 738-4451	
光 風 台 出 張 所	豊能郡豊能光風台2丁目20番4号 〒563-0104	☎(072) 738-6422	
豊 中 市			
豊 中 支 店	豊中市本町1丁目2番4号 〒560-0021	☎(06) 6854-1141	
服 部 支 店	豊中市服部元町1丁目6番3号 〒561-0851	☎(06) 6862-0351	
庄 内 支 店	豊中市庄内東町3丁目19番32号 〒561-0831	☎(06) 6332-3031	
東 豊 中 支 店	豊中市東豊中町6丁目3番34-101号 〒560-0003	☎(06) 6848-1331	
旭 ケ 丘 支 店	豊中市夕丘1丁目1番6号 〒561-0864	☎(06) 6849-2351	
北 豊 中 支 店	豊中市西鶴丘3丁目12番1号 〒560-0005	☎(06) 6848-5771	
緑 地 公 園 支 店	豊中市東寺内町11番23号 〒561-0871	☎(06) 6385-8721	
曾 根 支 店	豊中市曾根東町3丁目2番8-101号 〒561-0802	☎(06) 6865-0615	
螢 池 支 店	豊中市螢池東町2丁目2番16-101号 〒560-0032	☎(06) 6841-8171	
千 里 中 央 支 店	豊中市新千里東町1丁目5番3号 〒560-0082	☎(06) 6871-9981	
豊 中 南 支 店	豊中市服部西町2丁目1番4号 〒561-0858	☎(06) 6862-3333	
摂 津 市			
摂 津 支 店	摂津市東一津屋13番3号 〒566-0074	☎(06) 4862-0055	
千 里 丘 支 店	摂津市千里丘2丁目15番10号 〒566-0001	☎(06) 6330-2851	
吹 田 市			
吹 田 支 店	吹田市内本町2丁目2番1号 〒564-0032	☎(06) 6381-4741	
南 千 里 支 店	吹田市津雲台1丁目1番4-111号 〒565-0862	☎(06) 6871-0281	
北 千 里 支 店	吹田市吉竹町4丁目2番 〒565-0874	☎(06) 6872-0771	
桃 山 台 支 店	吹田市桃山台5丁目2番1号 〒565-0854	☎(06) 6831-0026	
江 坂 支 店	吹田市豊津町9番1号 〒564-0051	☎(06) 6386-6301	
佐 井 寺 出 張 所	吹田市佐井寺南が丘17番6号 〒565-0837	☎(06) 6337-0170	
茨 木 市			
彩 郡 支 店	茨木市彩都あさぎ1丁目1番10号 〒567-0085	☎(072) 641-3031	
高 橋 市			
高 橋 支 店	高槻市大押町5番2号 〒569-1144	☎(072) 696-3933	
枚 方 市			
枚 方 北 支 店	枚方市長尾元町5丁目19番10号 〒573-0163	☎(072) 850-3611	
津 田 支 店	枚方市津田駅前1丁目26番5-101号 〒573-0125	☎(072) 859-6511	
交 野 市			
交 野 支 店	交野市星田5丁目11番3号 〒576-0016	☎(072) 893-2091	
大 東 市			
大 東 支 店	大東市野崎1丁目7番12号 〒574-0015	☎(072) 877-3331	
住 道 支 店	大東市赤井2丁目1番8号 〒574-0046	☎(072) 875-3731	
東 大 阪 市			
東 大 阪 支 店	東大阪市長田中4丁目1番44号 〒577-0013	☎(06) 6745-6855	
東 大 阪 支 店	東大阪市下小阪5丁目2番33号 〒577-0803	☎(06) 6725-0761	
八 尾 市			
高 安 支 店	八尾市山本高安町2丁目12番1号 〒581-0021	☎(072) 998-0066	
八 尾 支 店	八尾市弓削町1丁目1番地 〒581-0032	☎(072) 949-1080	
羽 鬼 野 市			
羽 鬼 野 支 店	羽曳野市南恵我之荘1丁目1番29号 〒583-0885	☎(072) 954-1881	
松 原 市			
松 原 支 店	松原市天美東9丁目1番2号 〒580-0032	☎(072) 332-5375	
藤 井 寺 市			
藤 井 寺 支 店	藤井寺市岡2丁目12番6号 〒583-0027	☎(072) 939-8111	
富 田 林 市			
金 刚 支 店	富田林市寺池台1丁目9番 〒584-0073	☎(072) 29-1412	
喜 志 支 店	富田林市喜志町3丁目10番10号 〒584-0005	☎(072) 24-0111	
堺 市			
鳳 支 店	堺市西区鳳南町4丁413番地2 〒593-8325	☎(072) 271-0781	
堺 支 店	堺市堺区一条通14番8号 〒590-0048	☎(072) 221-5101	
諏 訪 森 支 店	堺市西区浜寺諏訪森町中2丁158番地14 〒592-8348	☎(072) 265-2661	
初 芝 支 店	堺市東区日置西芝2丁4番1号 〒599-8114	☎(072) 285-4561	
白 鶯 支 店	堺市東区白鶯町1丁21番12号 〒599-8107	☎(072) 285-6060	
上 野 芝 支 店	堺市西区上野芝3丁4番25号 〒593-8301	☎(072) 279-3321	
堺 市 駅 前 支 店	堺市北区北長尾町1丁7番5号 〒591-8043	☎(072) 252-1441	
泉 ケ 丘 支 店	堺市南区茶山台1丁2番3号 〒590-0115	☎(072) 291-2131	
津 久 野 支 店	堺市西区津久野町1丁11番3号 〒593-8322	☎(072) 272-3355	
北 野 田 支 店	堺市東区北野田37番地1 〒599-8123	☎(072) 236-6321	
東 山 支 店	堺市中区東山905番地1 〒599-8247	☎(072) 237-6201	
も す ず 支 店	堺市北区百舌鳥梅北町5丁389番地 〒591-8031	☎(072) 258-5451	
堺 西 支 店	堺市堺区熊野町西3丁2番7号 〒590-0947	☎(072) 221-4431	
新 金 岡 支 店	堺市北区新金岡町4丁1番3号 〒591-8021	☎(072) 254-1011	
高 石 市			
高 石 支 店	高石市加茂1丁目21番23号 〒592-0011	☎(072) 265-5211	
泉 大 津 市			
泉 大 津 支 店	泉大津市田中町12番28号 〒595-0062	☎(0725) 21-4681	
和 泉 市			
和 泉 支 店	和泉市府中町1丁目7番7号 〒594-0071	☎(0725) 41-0490	
三 林 支 店	和泉市和田町285番地の1 〒594-1102	☎(0725) 55-0080	
和 泉 南 支 店	和泉市箕形町4丁目6番1号 〒594-0042	☎(0725) 53-2201	
和 泉 中 央 支 店	和泉市いぶき野5丁目1番2号 〒594-0041	☎(0725) 57-3181	
泉 北 郡			
忠 戸 岡 支 店	泉北郡忠岡町忠岡南1丁目4番1号 〒595-0813	☎(0725) 33-5101	
岸 和 田 市			
泉州 営 業 部	岸和田市宮本町26番15号 〒596-8654	☎(072) 433-4105	
久 米 田 支 店	岸和田市大町445番地の1 〒596-0812	☎(072) 445-0380	
春 木 支 店	岸和田市春木若松町8番14号 〒596-0006	☎(072) 436-1251	
東 岸 和 田 支 店	岸和田市土生町4丁目2番2号 〒596-0825	☎(072) 428-1351	
貝 塚 市			
貝 塚 支 店	貝塚市近木1489番地 〒597-0001	☎(072) 431-4626	
東 月 摂 支 店	貝塚市半田115番地 〒597-0033	☎(072) 427-7821	

泉佐野市

泉佐野支店 泉佐野市栄町5番10号 〒598-0054 ☎(072) 463-2551
 長瀬駅前支店 泉佐野市長瀬1128番地の1 〒598-0034 ☎(072) 466-1371
 日根野支店 泉佐野市日根野4077番地の1 〒598-0021 ☎(072) 462-2701

泉南市

泉南支店 泉南市信達牧野199番地の2 〒590-0522 ☎(072) 483-2286
 新家支店 泉南市信達大苗代1400番地 〒590-0505 ☎(072) 482-2131
 櫛井支店 泉南市櫛井6丁目11番7号 〒590-0521 ☎(072) 482-8921

阪南市

阪南支店 阪南市尾崎町68番地 〒599-0201 ☎(072) 472-0601
 箱作支店 阪南市箱作250番10 〒599-0232 ☎(072) 476-5501

泉南郡

熊取支店 泉南郡熊取町大久保中2丁目27番5号 〒590-0403 ☎(072) 452-1401
 田尻支店 泉南郡田尻町吉見688番地1 〒598-0092 ☎(072) 466-0103
 岬町支店 泉南郡岬町深日1828番地の1 〒599-0303 ☎(072) 492-3221

兵庫県

神戸市
神戸支店 神戸市中央区京町71 〒650-0034 ☎(078) 321-4391
 六甲支店 神戸市灘区山田町3丁目2番1号 〒657-0064 ☎(078) 841-2335
 住吉御影支店 神戸市東灘区住吉本町3丁目5番4号 〒658-0051 ☎(078) 856-8015

芦屋市

芦屋支店 芦屋市大原町12番2号 〒659-0092 ☎(0797) 25-2260

尼崎市

武庫之荘支店 尼崎市武庫之荘1丁目5番4号 〒661-0035 ☎(06) 6436-4715
 西武庫出張所 尼崎市武庫元町1丁目25番11号 〒661-0043 ☎(06) 6432-1441
 塚口支店 尼崎市塚口町1丁目18番7号 〒661-0002 ☎(06) 6421-6000

西宮市

西宮北口支店 西宮市甲風園1丁目9番14号 〒662-0832 ☎(0798) 67-4631
 苦楽園支店 西宮市南越木岩町5番24号 〒662-0075 ☎(0798) 71-4441
 名塩支店 西宮市名塩新町8番地 〒669-1134 ☎(0797) 62-2051
 凪川支店 西宮市寿町4番30号 〒662-0047 ☎(0798) 36-3101

伊丹市

伊丹支店 伊丹市西台1丁目1番1号 〒664-0858 ☎(072) 772-1051
 稲野支店 伊丹市稻野町4丁目21番地の4 〒664-0861 ☎(072) 773-0831

宝塚市

宝塚支店 宝塚市南口1丁目7番35号 〒665-0011 ☎(0797) 71-8421
 仁川支店 宝塚市仁川北2丁目7番1-102号 〒665-0061 ☎(0798) 52-3151
 壱布支店 宝塚市壹布2丁目5番1号 〒665-0852 ☎(0797) 87-6331
 中山台支店 宝塚市中山桜台2丁目2番1号 〒665-0877 ☎(0797) 88-5101
 山本支店 宝塚市平井1丁目2番23号 〒665-0816 ☎(0797) 89-7780
 宝塚駅前支店 宝塚市栄町2丁目3番1号 〒665-0845 ☎(0797) 81-3521
 逆瀬川支店 宝塚市逆瀬川1丁目1番1号 〒665-0035 ☎(0797) 72-8870

川西市

川西支店 川西市栄町20番1号 〒666-0033 ☎(072) 759-4761
 山下支店 川西市見野2丁目28番31号 〒666-0105 ☎(072) 794-1221
 多田グリーンハイツ支店 川西市向陽台3丁目2番地の98 〒666-0115 ☎(072) 793-3001
 多田支店 川西市多田桜木1丁目8番1号 〒666-0124 ☎(072) 793-4830
 川西清和台支店 川西市清和台3丁目1番地の8 〒666-0142 ☎(072) 799-0771
 うね野支店 川西市大和西1丁目64番地の2 〒666-0112 ☎(072) 794-6631

川辺郡

日生中央支店 川辺郡猪名川町松尾台1丁目2番地の20 〒666-0261 ☎(072) 766-2361

三田市

三田支店 三田市中央町9番28-101号 〒669-1529 ☎(079) 562-2891
 フラワータウン出張所 三田市弥生が丘1丁目1番地の1 〒669-1546 ☎(079) 562-3231
 三田ウッティタウン支店 三田市すずかけ台2丁目3番地の1 〒669-1322 ☎(079) 565-1421

京都府

京都支店 京都市中京区御池通東洞院西入ル笙屋町435番地 〒604-8187 ☎(075) 231-0511

和歌山县

和歌山支店 和歌山市美園町5丁目1番地の3 〒640-8652 ☎(073) 424-4181

東京都

東京支店 東京都千代田区丸の内2丁目2番1号 〒100-0005 ☎(03) 3284-1251

海外(中国)

蘇州駐在員事務所 中国江蘇省蘇州市吳中區東吳北路110号 (中国銀行蘇州吳中支店4F) ☎86-(0) 512-6585-1791

その他

インターネット支店 http://www.sihd-bk.jp/internet/index.html ☎0120-041892
 ダイレクト支店 http://www.sihd-bk.jp/internet/index.html ☎0120-041892

外貨両替専門店

外貨両替ショップ梅田店 大阪市北区芝田1丁目1番3号 〒530-0012 ☎(06) 6372-0901
 (阪急三番街地下1F 梅田支店内)

外貨両替ショップ難波駅店 大阪市中央区難波5丁目1番60号 〒542-8503 ☎(06) 6647-8601
 (南海電鉄なんば駅構内)

外貨両替ショップ川西店 川西市栄町20番1号 〒666-0033 ☎(072) 759-4770
 (阪急川西能勢口駅1F・川西支店内ATMコーナー横)

外貨両替ショップ泉佐野店 泉佐野市泉州空港北1番地 〒549-0001 ☎(072) 456-7031
 (関西国際空港旅客ターミナルビル内)

プライベートバンキングサロン

プライベートバンキングサロン 大阪市北区茶屋町18番14号 〒530-0013 ☎(06) 6372-1491
 (大阪梅田池銀ビル3F)

投資運用相談コーナー

梅田投資運用相談コーナー 大阪市北区芝田1丁目1番3号 〒530-0012 ☎(06) 6372-6281
 (阪急三番街地下1F 梅田支店内)

和泉中央投資運用相談コーナー 和泉市いぶき野5丁目1番2号 〒594-0041 ☎(0725) 57-3181
 (和泉中央支店内)

住宅ローンセンター・ローンプラザ

池田住宅ローンセンター 池田市城南2丁目1番11号 〒563-0025 ☎(072) 753-3741
 ローンプラザサテライト池田 池田市栄町1番1号 〒563-0056 (池田駅前支店内) ☎(072) 752-7351

梅田ローンプラザ 大阪市北区芝田1丁目1番3号 〒530-0012 ☎(06) 6372-6321
 (阪急三番街地下1F・梅田支店内)

千里中央住宅ローンセンター 豊中市新千里東町1丁目5番3号 〒560-0082 ☎(06) 6831-3778
 (千里朝日駅急ビル1F・千里中央支店ATMコーナー横)

千里丘ローンプラザ 摂津市千里丘1丁目15番10号 〒566-0001 (千里丘支店内) ☎(06) 6330-2882
 神戸ローンプラザ 神戸市中央区京町71 〒650-0034 (神戸支店内)

(京町筋沿・山本ビル1F・神戸支店内)

西宮北ローンプラザ 西宮市甲風園1丁目9番14号 〒662-0832 (西宮北口支店内) ☎(0798) 67-2322

塚口ローンプラザ 尼崎市塚口町1丁目18番7号 〒661-0002 (塚口支店内) ☎(06) 6421-8851

川西ローンプラザ 川西市柴町20番1号 〒666-0033 ☎(072) 759-5211
 (阪急川西能勢口駅1F・川西支店ATMコーナー内)

逆瀬川ローンプラザ 宝塚市逆瀬川1丁目1番1号 〒665-0035 ☎(0797) 72-7600
 (トービア参鐘館1F・逆瀬川支店内)

三田ローンプラザ 三田市駅前町2番1号 〒669-1528 ☎(079) 562-6601
 (キッピーモール1F・三田駅前出張所内)

泉州住宅ローンセンター 貝塚市二色2丁目1番1号 〒597-0091 (パークタウンビル1F) ☎(072) 438-9077

豊中南住宅ローンセンター 豊中市服部西町2丁目1番4号 〒561-0858 (豊中南支店内) ☎(06) 6864-2767

枚方北住宅ローンセンター 枚方市長尾元町5丁目1番10号 〒573-0163 ☎(072) 836-5310
 (枚方北支店内)

住道住宅ローンセンター 大阪市赤井2丁目1番8号 〒574-0046 (住道支店内) ☎(072) 875-3731

城東住宅ローンセンター 大阪市城東区今福東1丁目10番5号 〒536-0002 ☎(06) 6934-1928
 (城東支店同ビル4F)

東大阪住宅ローンセンター 東大阪市下小阪5丁目2番33号 〒577-0803 ☎(06) 6725-6353
 (東大阪支店2F)

本町住宅ローンセンター 大阪市中央区久太郎町3丁目6番8号 〒541-0056 ☎(06) 6251-6325
 (本町支店内)

昭和町住宅ローンセンター 大阪市阿倍野区阪南町1丁目28番4号 〒545-0021 ☎(06) 6625-7260
 (昭和町支店同ビル2F)

駒川町住宅ローンセンター 大阪市東住吉区駒川3丁目30番10号 〒546-0043 ☎(06) 6628-2529
 (駒川町支店内)

藤井寺住宅ローンセンター 藤井寺市岡2丁目12番6号 〒583-0027 ☎(072) 930-4933
 (藤井寺支店同ビル4F)

堺住宅ローンセンター 堺市堺区一条14番8号 〒590-0048 (堺支店3F) ☎(072) 226-3705

和泉中央住宅ローンセンター 和泉市いぶき野5丁目1番2号 〒594-0041 ☎(0725) 57-1800
 (ビボル中央1F・和泉中央支店内)

和泉住宅ローンセンター 和泉市中町1丁目7番7号 〒594-0071 (和泉支店内) ☎(0725) 41-0496

泉佐野住宅ローンセンター 泉佐野市栄町5番10号 〒598-0054 (泉佐野支店3F) ☎(072) 458-6121

和歌山住宅ローンセンター 和歌山市美園町5丁目1番地の3 〒640-8652 ☎(073) 435-2724
 (和歌山支店内)

■店舗外ATM設置場所 (平成25年12月1日現在)

大阪府

枚方市

大阪市

淡路西

イズミヤ上新庄

関西スーパー南江口

なんばCITY

グランフロント大阪

池田市

池田市役所

市立池田病院

伏尾台

箕面市

栗生間谷

小野原東

豊能郡

能勢町役場

のせボックス

豊中市

イズミヤ上新田

小曾根

北急千里中央駅前

豊中市役所

東泉丘

吹田市

アザール桃山台

ガーデンモール南千里

高槻市

東泉丘

東泉丘

高石市

東泉丘

吹田市

アザール桃山台

ガーデンモール南千里

泉大津市

泉大津市役所

高槻市

アルザ泉大津

泉大津市役所

貝塚市

貝塚市役所

市立貝塚病院

二色の浜

阪急電鉄

阪急梅田駅

梅田駅

梅田3F中央

梅田3F南

梅田3F西

梅田2F中央

梅田2F西

梅田2F東

梅田1F中央

梅田1F西

梅田1F東

阪急宝塚線・箕面線

十三駅

三十三駅

庄内駅

曾根駅

岡町駅

豊中駅

豊中

株式についてのご案内

事業年度 每年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 每年6月

剩余金の配当受領株主確定日

3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日

基準日 定時株主総会は3月31日

その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

公告掲載方法 電子公告により行います。

公告掲載URL <http://www.senshuikeda-hd.co.jp/>
(ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、産業経済新聞に掲載して行います。)

〈各種お手続について〉

1.配当金の口座振込に関するお受取りのご案内

配当金のお受取りにつきましては、都度ゆうちょ銀行・郵便局の窓口へお運びいただく必要のない口座振込をご活用ください。

口座振込をご指定いただきますと、配当金領収証を紛失したり、渡し期間を過ぎるなどの心配がなく、配当金が支払開始日にご指定の口座へ振り込まれます。なお、お手続につきましては、お取引の証券会社窓口までお申出ください。特別口座(※)で株式をご所有いただいている株主さまは、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行へお申出ください。

2.単元未満株式の買取請求・買増請求のご案内

当社の単元未満株式(1~99株)は、ご希望に応じて、次のいずれかの方法により整理できますのでご案内申しあげます。

①単元未満株式の買取制度

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取を請求することができます。

なお、買取請求に伴う譲渡所得につきましては、申告分離課税の対象となります。
詳細につきましては、税務署にお問い合わせください。

②単元未満株式の買増制度

当社に対して、単元株式(100株)に不足する株式数の市場価格による買増を請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、100株にすることができます。

株主優待制度のご案内

毎年3月31日現在で当社株式を200株以上保有されている株主さまに株主優待を実施しております。さらに、2,000株以上を保有している株主さまには、地域の特産品等(和洋菓子、地酒、食品等)をお選びいただける優待カタログをご用意しております。優待カタログ(地域特産品等)は、保有株数、保有期間に応じて、より充実した内容にさせていただいております。

【優待制度のご利用方法などの詳細は、対象株主さまに別途ご案内いたします。(毎年6月下旬予定)】

保有株数	優待内容	いすれかを選択	優待定期預金(※1)
6,000株以上 (※3)	優待カタログ(地域特産品等) 3,000円相当 6,000株以上を継続して3年以上保有(※2)されている株主さま 優待カタログ(地域特産品等) 5,000円相当	いすれかを選択	優待定期預金(※1)
2,000株以上 6,000株未満 (※3)	優待カタログ(地域特産品等) 2,000円相当 2,000株以上6,000株未満を継続して3年以上保有(※2)されている株主さま 優待カタログ(地域特産品等) 3,000円相当	いすれかを選択	優待定期預金(※1)
200株以上 2,000株未満 (※3)	優待定期預金(※1)		



大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
TEL.(06) 4802-0181
<http://www.senshuikeda-hd.co.jp/>



大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
TEL.(06) 6375-1005
<http://www.sihs-bk.jp/>



大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
TEL.(06) 6485-0031
<http://www.sittsec.co.jp/>

2013年12月発行

単元株式数

100株

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

電話 0120-094-777(通話料無料)

上場証券取引所

東京証券取引所

3.株主さまのお手続に関するご案内

①株主さまの住所変更、配当金振込指定、単元未満株式の買収・買増請求その他各種お手続につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、証券会社等にお問い合わせください。

②特別口座に記録されている株式に関する各種お手続につきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。また、特別口座に関するお手続用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。

○電話(通話料無料)

0120-684-479(大阪) 0120-244-479(東京)

○インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

4.未受領の配当金について

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

(※) 特別口座とは、平成21年1月5日の株券電子化実施までに証券会社等を通じて証券保管替機構(ほりり)に預託されなかった株式につきまして、当社が株主さまのご名義で株主名簿管理人である上記の三菱UFJ信託銀行に開設している口座です。

(※1) 株主優待定期預金のお取扱い内容

お取扱い店舗	池田泉州銀行の全店舗窓口及びダイレクト支店・インターネット支店
定期預金の種類	スーパー定期・スーパー定期300
お預入れ期間	1年
お預入れ金額	10万円以上500万円以下
適用金利	スーパー定期店頭表示金利+0.3%(初回満期日まで適用) (預入金額300万円以上の場合は、スーパー定期300の店頭表示金利+0.3%)

(※2) 3年以上継続保有の確認は平成22年3月31日以降、毎年3月31日及び9月30日の当社の株主名簿に同一株主番号で継続して7回以上記載または記録されていることをもって判定いたします。

(※3) 平成24年3月31日前の保有株数については、平成24年8月1日に実施した株式併合前の保有株数で以下のとおり読み替えて判定いたします。

保有株数(読替前)	6,000株以上 6,000株未満	2,000株以上 2,000株未満	200株以上 2,000株未満
平成24年3月31日以前 (読替後)	30,000株以上 30,000株未満	10,000株以上 30,000株未満	1,000株以上 10,000株未満